

タブレットを活用した授業実践

1年C組 音楽科

1年生のアルトリコーダーの授業でタブレット端末を活用しました。学習課題「アルトリコーダーの基礎知識を習得し、ベートーベンの「喜びの歌」の演奏技能を身に付けよう」を解決するために、デジタル教材を活用しました。使用したデジタル教材はヤマハの「デジタル音楽教材 アルトリコーダー授業」です。楽譜や動画を使ってアルトリコーダーの運指を確認したり、リピート機能を使ったりする部分練習も可能です。授業する教師にとって、生徒がリコーダーを練習する際に、ピアノなどの伴奏をしていると、生徒の課題や躓いた箇所を見逃してしまう恐れがあるので、デジタル教材を使って生徒が練習しているときに、一人一人丁寧に見取ることができます。

練習後、グループに分かれて生徒一人一人の習得状況を確認するために、タブレット端末で演奏を録画しました。この授業ではグループに一台タブレットを使用しました。その後、グループごとに発表形式で演奏しました。

芸体教科では、動画撮影して生徒自身に確認させ、自己評価や相互評価をすることは、生徒の技能を確認するときに有効です。

